

三、ライク・ア・ライフ

原曲：ポイズンボダイ　～ Forsaken Doll  
今昔幻想郷　～ Flower Land

寂しくは無いよ

悲しさは少し

此処にいる、それだけで孤独が守られるから

寂しそうに見えた？

悲しそうと憐れんだ？

咎めはしないけど踏み込むのならその先は

閉じ込められた罪靦くなら報いは臓腑を焼く炎となる

嗚呼、明日を迎えたいならその手を下ろして振り出しに返れば良い

優しさなんて無くて好奇心ただ一つだけ

同じ香りを知る気がするのは何故なの

優しさはいらない

好奇心を私にも

赦しを乞う必要なんて何処にもないじゃないか

開け放たれた世界の広さ

巻き込まれてしまえば嵐の中

嗚呼、今日が足りなくなってしまうえば退屈の日々振り返る

さあ、爪を立てる勇気が今更でも尚湧いて立つのなら

幸福の尺度を測り直して釣り合うだけの痛みをくれよ

瞳、紅

日差しに照らして

緑、色付き蕾膨らんで

微笑み囁き嘲り

短い唱導を幾世紀

閉じ込められた罪靦くなら報いは臓腑を焼く炎となる

嗚呼、覚悟ができたのならこの手を振り上げ仰ぐ空高く

さあ、爪を立てる勇気が今更でも尚湧いて立つのなら

道理も風赴くまま

取り込め思いのまま